

お茶の水女子大学 サマープログラム日本語コース 2026 シラバス

【A2 クラス】

	コースの名前	[コード] (単位)
・学部生：	総合日本語サマープログラム I (Comprehensive Japanese Summer Program I)	[26G0212] (2)
・大学院生：	日本語夏季演習 I (Summer Seminar of Japanese Language I)	[26SI038] (2)

※ 下線の項目には英語の説明があります。Underlined parts are also written in English.

1. A2クラス概要：

1) 日本語のレベル： JLPT N4取得・CEFR A2-B1程度

2) 授業時間：月、火、水、木、金の午後15：20～18：30

3) 教室： 学生センター棟4階 405室

4) 講師： 伊藤 聖子、赤木 美香、ティヴァン アイン グエン (Nguyen, Thi Van Anh)、清水 郷美

5) 連絡先： サマープログラム事務局：(電話：03-5978-2735 / E-mail: ocha-summer@cc.ocha.ac.jp)

授業に関する質問や授業の欠席や遅刻の連絡は、授業担当教員に直接連絡してください。

For questions regarding the course or to report an absence or tardiness, please contact the course instructor.

6) 目標：①スピーチ活動によって話す力を高める。

②これまでに勉強した文法を復習し、使える単語を増やして自分の経験や感想などをまとめて話せるようになる。

③自分が調べたことについて説明したり、感想を述べたりして、まとまった話ができるようになる。

コースの終わりには、CEFR BIレベルに到達することが期待されます。CEFRについては以下を参照してください。：<https://www.jfstandard.jp/publicdata/ja/render.do>

Objectives:

- ① To improve speaking skills through speech activities.
- ② To review previously learned grammatical items, expand usable vocabulary, and develop the ability to speak in an organized manner about one's own experiences and impressions.
- ③ To develop the ability to give coherent explanations about researched topics and express one's opinions and reflections.

By the end of the course, students are expected to reach the BI level of the CEFR. Please refer to the link below for more information about the CEFR.

7) 教科書：お茶の水大学で買うことができます。

『初級からの日本語スピーチ--国・文化・社会についてまとまった話をするために』
(国際交流基金関西国際センター) など。

8) 評価：クラス活動への積極的な参加=30%、最終発表=30%、小テスト20%、

課題 (宿題とプロジェクトに関する活動) 20%.

Evaluation : contribution to class activities=30%, course-end presentation =30%,
quizzes=20%, homework and participation to out-of-class activities=20%

9) 欠席と遅刻 :

このコースの授業は 1.5 時間 = 1 コマ、全部で 15 コマです。全部の授業の 3 分の 1 以上 (5 コマ以上) 休んだら合格できません。3 回 30 分以上おくれたら、1 回分の欠席になります。

This summer program counts 1.5 hours = 1 class period(=*koma*), 15 class periods in total. If you miss more than a third (more than 5 *koma*) of all classes, you will not pass the course.

If you are late for class more than 30 min for 3 times, it counts as an absence.

10) 成績 : A: 80%以上 / B: 70%以上 / C: 60%以上 / F (不合格)

S (superior) may be granted for undergraduate students who exhibit outstanding performance throughout the course. * Consult Ochanomizu University's grading policy for details.

2. 授業予定 変わる可能性があります。コースの講師の指示にしたがってください。

Subject to minor changes. Please follow the course instructor's instructions.

* 授業時間以外に、1 日の授業につき約 1, 2 時間復習や予習の時間が必要です。

授業日	授業内容※ 【学習する課】	先生
7月22日 (水)	オリエンテーション 自己紹介 【第1課 まつり】 プロジェクト説明 「上手なスピーチとはどのようなスピーチか」 小テスト: 第1課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月23日 (木)	【第3課 私の仕事】 プロジェクト準備① 小テスト: 第4課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月24日 (金)	【第2課 地理・民俗・宗教】 プロジェクト準備② 小テスト: 第2課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月27日 (月)	【第12課 日本のイメージ】 プロジェクト準備③ 小テスト: 第3課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月28日 (火)	【第4課 観光】 プロジェクト準備④ 小テスト: 第12課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月29日 (水)	自由行動 (東京一日観光 Tokyo one day trip は自由参加)	
7月30日 (木)	【第10課 習慣の違い】 プロジェクト準備⑤	伊藤

	小テスト：第10課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	
7月31日 (金)	プロジェクト準備⑥ 発表用スライド・スクリプト作成 *全員参加すること	Academic Assistant
8月3日 (月)	プロジェクト準備 発表練習 発表の評価基準を確認しながら練習 小テスト：TBA 宿題：スクリプトの修正と発表練習、授業コメント	アイン
8月4日 (火)	入門クラスとAIクラスの最終発表	清水
8月5日 (水)	プロジェクト発表 (10:00-12:00pm)、修了式closing ceremony(1:00 pm-)	清水

※小テストの受け方と、宿題の提出方法については、講師の指示にしたがってください。

3. プロジェクトについて：テーマと内容は講師が説明します。

4. プロジェクト発表について：

プログラムの評価対象の課題です。お茶大の学生が発表会を聞きに来る予定です。

学んだことを、一人ずつ約7~8分、pptを使って発表します。

発表では、次のきまりを守ってください。

- ・ PPTスライドには、必ず文字情報も入れること。写真を見せるだけ、または動画を30秒以上再生するだけで時間を使うなどはしないでください。
- ・ スライドを見せるだけでなく話して説明しましょう。できるだけ多くの文を使ってください。

Project Presentation :

Presentation is a part of the course requirement. People who are involved in the course will come to see your presentation (faculty members, Ochanomizu university buddies, etc.).

All students make an individual presentation using ppt for approximately 7-8 minutes.

Please keep the following instructions at the presentation.

- ・ Presentation slides must include texts and visual aids. Showing only picture(s) or texts will not be acceptable.
- ・ Please do not just show the slides. Make sure to explain them orally. Please use as many sentences as possible when explaining your slides.

発表評価基準:

観点 Category	要素 Elements	評価 Evaluation
内容 Contents	内容がわかりやすく、また発表者の視点を伝えているか。 発表に求められている要素を含んでいるか。 発表時間を守ったか。 If the content is easy-to-understand and presenting your viewpoint If the presentation contains key elements that were explained in class Time management and organization	5-4-3-2-1 いい---悪い
視覚情報 Visual Aids	PPTは見やすく効果的か、文字情報、写真や参考資料なども効果を高めていたか。 Effective use of visual aids: well-organized PPT slides, text, photos, reference materials, etc.	5-4-3-2-1 いい---悪い
発表者の日本語 Quality of Japanese	学習した文法を使って、適切な文で話すことができたか。 言葉や表現、説明の量は適切だったか。 Complete sentences with the grammar you have studied, adequate vocabulary and expressions, adequate volume of explanation	5-4-3-2-1 いい---悪い
発表者の話し方 Performance Delivery	声は聞きやすかったか、流ちょうに話すことができたか、原稿を 読むのではなく、前を見て話していたか。 appropriate speed and tone, fluency, gaze direction towards audience	5-4-3-2-1 いい---悪い